

第1号様式(第7条関係)

平成28年4月1日

稲城市議会議長
原島 茂 殿

会派名 公明党
経理責任者 市瀬 ひさ子



稲城市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項に基づき、別紙のと
おり平成27年度政務活動費収支報告書を提出します。

第2号様式(第7条関係)

平成27年度政務活動費収支報告書

会派名 公明党








1 収入
政務活動費 1,000,000円

2 支出

(単位 円)

科 目	金 額	主たる支出の内訳
研究研修費	131,614	第77回全国都市問題会議他
調査費	138,229	新宿市、世田谷区、江東区、足立区
資料作成費	0	
資料購入費	124,776	箱根センター、住宅地図、自治体ホームページ
広報費	552,874	ヒューマンいばき印刷代
広聴費	0	
通信費	100,000	
事務費	54,729	レターカードリッジ、文具代等
その他の経費	0	
合計	1,102,222	

3 残額 0円

議長	副議長	事務局長	次長	係長	係長	係
						

会 派 出 張 終 了 報 告 書

出張期日	平成 27 年 10 月 7 日 ~ 10 月 9 日	
出張先	第 77 回 全国 都市 問題 会議	
研究研修・ 調査課題等	テーマ 都市の魅力づくりと交流・定住 ～人口減少社会に立ち向かう連携の地域活性化戦略～	
終了報告	(1日目)・女性グループ初エベレスト登頂の中心者、登山家の田部井淳子の講演では、被災地ボランティアの情熱と76年という思いぬばかりを学びました。	
	様々な角度でのまちづくりの報告が話題あり、中でも、小布施の新しい魅力について、地元住民や大学生を巻き込みながら、様々な交流を通じてまちづくりに挑戦しているセーラ・マリ・カミングスさんが印象的でした。	
	(2日目) 上記のテーマのもと、パネルディスカッションが行われ、5名のあきより各都市におけるブランド・資源・強みと戦力にかんじあるまちづくりを行う様子について、人口増加の稲城市としての強みは何かと再度考える機会となりました。	
	参加者	大久保 もりこ、つのだ 寛美、市瀬 ひま子
	氏名	

稲城市議会 議長

原 島 茂 殿

上記のとおり、会派出張を終了しましたので報告します。

平成 27 年 10 月 22 日

会 派 名 公 明 党

代表者氏名 つのだ 寛美





備考

会派出張終了報告書

出張期日	昭和27年 10月29日(木)	
出張先	千代田区幸河町都市センターホテル	
研究研修・ 調査課題等	全国自治体病院経営都市議会協議会 第11回地域医療政策セミナー	
終了報告	①「地域医療構想を医療経営視点から 戦略策定あり」と題して、筑波大学リサーチセンター 事務局長、鈴木幸之氏より「自治体病院の 具体的提言と問題提起」との主旨の講演 がありました。つまづき、	
	②「地域が支える医療」とのテーマで「兵庫県 丹波地域の住民の取り組み」について、丹波 新聞社編集部、足立智和氏より講演。	
	参加者	つのだ 寛美
	氏名	陸沢としあき

稻城市議会議長

原島 茂 殿

上記のとおり、会派出張を終了しましたので報告します。

平成27年 10月29日

会派名 公明党

代表者氏名 つのだ 寛美



議長	副議長	事務局長	次長	議員	議員	議員	議員
出張 会派研修終了報告書							

研修日	7月7日(火)
出張先	埼玉県新座市立図書館
主要調査 研修課題	読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰した こと、書籍消毒機を導入を伺いました。
研修終了報告	家庭、地域及び学校での子どもが読書に親しむ 機会の提供と充実等、子どもの年齢やニーズに合わせた きめやかなサービスの提供。子どもの読書に関する人材 の育成として、図書館のボランティア制度と新座市 立図書館ボランティアの活動を総論に推進している ので、これを勉強にいたしました。人材育成に力を入 れている、学習継続と仲間づくりが、とてもポイント だと認識致しました。
参加者 氏名	市瀬 ひこ子、尾沢 としあき つのだ 寛美

稲城市議会議長

原島 茂 殿

上記のとおり、会派研修を終了しましたので報告します。

平成 27 年 7 月 7 日

会派名 公明党

氏名 つのだ 寛美



市長	副議長	事務局次長	議員	議員	議員	議員

出張
会派研修終了報告書

出張 研修日	平成27年 7月30日(木)～ 7月30日(木)
出張 研修先	東京都発達障害者支援センター
主要調査 研修課題	当該施設の事業実施状況と稲城市発達支援センターとの連携について
研修終了報告	<p>東京都発達障害者支援センター(TOSCA)の平成26年度の実施状況を中心に伺いました。相談支援や就労支援において、特徴的であったのが、①年齢別では、20代と30代で約50%を占めていたこと、②診断分類では、病院の未受診者が55%であったこと、③知的障がい関連では、療育手帳ありが5%であり、未受診が62%、受診したが療育手帳なしが33%、④相談者内訳では、本人のみが45%、家族のみが42%で、本人と家族と一緒に相談を受けたのが1%に過ぎなかったことなどです。</p> <p>TOSCAからみた発達障がい者支援の現状分析を伺い、①生活困難、あるいは就労を含めた社会参加困難の実態が多様であること、②障がい者支援、障がい者就労の対象とされても、支援機関や雇用現場側がその人への対応に戸惑うことが多いこと、③障がい者支援の領域に限らず、一般の学校や職場からの発達障がいにかかわる相談が増えていることがよく分かりました。</p> <p>また、区市町村への訪問により、行政職員窓口研修や支援者向けスキルアップ研修など、現場の必要性に応じた研修が計画されており、稲城市発達支援センターとの連携による、機能向上に期待できる視察となりました。</p>
参加者 氏名	大久保もりひさ、つのだ寛美、尾沢としあき、市瀬ひさ子

稲城市議会議長

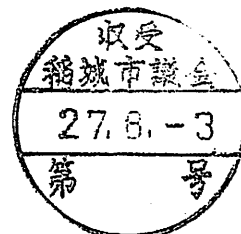
原島茂様





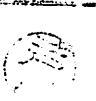
出張
上記のとおり、会派研修を終了しましたので報告します。

平成 27年 8月 3日

会派名 : 公明党

氏名 : 大久保 もりひさ



議 長	副 議 長	学 務 課 長	文 書 課 長	保 健 課 長	保 健 係	保 健 係
						
会 派 研 修 終 了 報 告 書						

研 修 日	平成 27 年 8 月 28 日	
研 修 先	認知症カフェ えんぶすひ	
主要調査 研修課題	平日常設型の認知症カフェにおける 取り組み、運営方法など	
研修終了報告	有限会社すこやか ^カ が運営している平日常設型 (10:00~15:00)のおにぎりやさんでした。	
	1階のおにぎりや(カフェ)や足湯、2階上階には サービスが併設され、気軽に立ち寄り、 相談出来るスペースとして今後、非常に重要な 施設です。ご家族でいられる場合も多く、介護され いるご家族同士のつながりも生まれているという、介護 する側、される側、全ての方々のための寄りどころとなっています。	
	参加者	アビ 貴美 アビ 貴美
	氏 名	市瀬 ひま子

稲城市議会議員

原島 茂 殿

上記のとおり、会派研修を終了しましたので報告します。

平成 27 年 9 月 2 日
 会 派 名 公明党
 氏 名 市瀬 ひま子





会派研修終了報告書

出張期日	平成27年10月15日～10月16日 一泊二日
出張先	福島県 福島市・相馬市
研究研修・ 調査課題等	(1) 福島市「ふくしまし健康づくりプラン」視察 ----- (2) 相馬市「防災・減災対策事業」視察
終了報告	(1) 福島市「ふくしまし健康づくりプラン」について ----- 特徴は組織体制が厚く、「健康推進課」の中に8つの係 ----- があり、約40名の「保健師」と職員で構成されている。 ----- そのプランニングも5つの世代で区分し、きめ細かく10 ----- の項目で毎年目標設定、評価を行い次年度に繋げている。 ----- (2) 相馬市「防災・減災対策事業」視察 ----- 3.11の大震災の当時の状況と現在の復興の現場を視察。 ----- 松川浦漁港の整備状況、仮設住宅から「災害公営住宅」 ----- への移転の現状、大規模な「防災備蓄倉庫」等を視察。
参加者 氏名	大久保もりひさ・つのじ寛美 ----- 尾沢としあき・市瀬ひさ子

稲城市議会議長

原島 茂 殿

上記のとおり、会派出張を終了しましたので報告します。

平成 27年 10月 19日

会派名 公明党

代表者名 つのじ寛美



原島	尾沢	市瀬	公明	党	代表	氏名
稲城市議会 会派出張終了報告書						

出張期日	平成27年11月25日(水)	
出張先	川崎市港湾課	
研究研修・ 調査課題等	公園におけるバーベキュー利用に ついて	
終了報告	川崎市では港湾緑地に2カ所のバーベキュー場を 設置している。バーベキューの区画を整備し(2公園で50ヶ所)、 1グループ10名定員による公共施設利用予約システムによる事前申 制。バーベキュー場は火気使用に係る安全管理や利用者対応が 必要と見られるため、常設の管理員を配置する必要など、一定の管理経費が 必要となることから、平成20年より有料化とした。管理員から利用上の 注意事項等の説明もあることから、ごみの持ち帰りについては「1717」 徹底しているとのこと。これらのことを参考に、稲城市内の公園での安全なバーベキュー 利用について考えていきたい。	
	参加者	尾沢 としあま
	氏名	市瀬 寿子

稲城市議会議長

原島 茂 殿

上記のとおり、会派出張を終了しましたので報告します。

平成27年11月25日

会派名 公明党

代表者氏名 つのじ 寛美 